

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 01-297266  
(43)Date of publication of application : 30.11.1989

(51)Int.Cl B41J 3/20

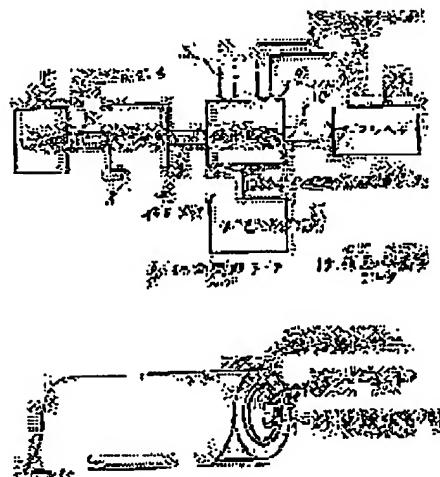
(21)Application number : 63-128863 (71)Applicant : NEC CORP  
(22)Date of filing : 25.05.1988 (72)Inventor : SHIMANAKA KATAYA

**(54) THERMAL RECORDER**

**(57)Abstract:**

**PURPOSE:** To keep coloring density constant even when thermal recording paper other than specified thermal recording paper is used, by a method wherein a preliminarily prepared reference pulse width data is corrected based on recording characteristics of thermal recording paper.

**CONSTITUTION:** A sensor 1 outputs a code data 2 for reading a bar code 13 expressing recording characteristics of thermal recording paper sticked onto an inner side of a recording paper winding frame 14 existing at a center of the thermal recording paper 12. A decoder 3 reads the code data 2 to be converted to a correction data 4 of the code data 2 together with the thermal recording paper. A correction circuit 9 reads a reference pulse width data 6 corresponding to a temperature data and a printing cycle data from a table of a memory 5 based on a temperature data 7 and a printing cycle data 8 of a heating resistor of a thermal head 11, performs correction by correction data 4, which is converted to a correction pulse with data 10 together with thermal recording paper, and printing is performed on the thermal recording paper 12 with the thermal head 11 by keeping constant coloring density.



## **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

◎ 日本国特許庁 (JP)      ⑪ 特許  
 ⑫ 公開特許公報 (A) 平1-1  
 ⑬ Int. Cl. \*      認別記号 序内整理番号      ⑭ 公開 平成1年  
 B 41 J 3/20      115 Z-8408-2C  
 検索請求 未請求 請求項の範囲

## ⑮ 発明の名称 感熱記録装置

⑯ 特願 昭63-128863

⑰ 出願 昭63(1988)5月25日

⑮ 発明者 島中 方哉 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株

⑯ 出願人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

⑰ 代理人 弁理士 内原 駿

## 明細書

発明の名称  
感熱記録装置

## 特許請求の範囲

ライン状に配列された感熱抵抗体を有するサーマルヘッドを駆動して感熱記録紙に印字を行う感熱記録装置において、前記感熱記録紙に記入された当該感熱記録紙の記録条件を示すコードデータを読み取るセンサと、読取られた前記コードデータを解読して補正データを出力するデコーダと、前記サーマルヘッドに対する温度データと印字周期データに対応する複数の基準パルス幅データをデータベース上に記憶するデータベース

## 発明の詳細な説明

## 【産業上の利用分野】

本発明は感熱記録装置に関するもので、特にヘッドの温度データと印字周間のパルス幅を検定する感熱記録装置の技術である。

従来、この種の感熱記録装置は、より決定される印字の一連の形式でメモリに格納し、記録紙の発色濃度を各記録用ヘッドにて一定となるように制御して、発明が解決しようとする課題。

上述した従来の感熱記録装置は、感熱記録紙に対する印字

字を扱う感熱型録画装置において、前記感熱記録紙に記入された当該感熱記録紙の記録条件を示すコードデータを読み取るセンサと、読み取られた前記コードデータを解読して補正データを出力するデコーダと、前記サーマルヘッドに対する温度データと印字同期データに対応する複数の基準パルス信号データをテーブル形式で搭載するメモリと、前記温度データと前記印字同期データに基づき対応する基準パルス信号データを読み出し前記補正データで補正した補正パルス信号データを出力する補正回路とを含んで構成される。

(塞浦路)

次に、本発明について図式を参照して説明する。

第1図は本発明の一実施例のプロック図、第2図は第1図の実施例に用いる感熱記録紙の斜視図である。

第1図において、センサ1はバーコードリーダーで、第2図に示すように、感熱記録紙1-2の中心にある記録紙巻栓1-4の内側にシール等で貼り付

けられたその感熱記録紙の記  
コード13を読取るコードチ  
デコード3はセンサ1で読取  
を解説して感熱記録紙ごとの  
する。

補正回路 9 はオーマルベックの温度データ A と印字周期データモリラのテーブルから誤差データに対応する監査パルス幅データにより補正を行ひ補正パルス幅データ 10 に変換 11 で感熱記録紙 12 に印字 [説明の省略]

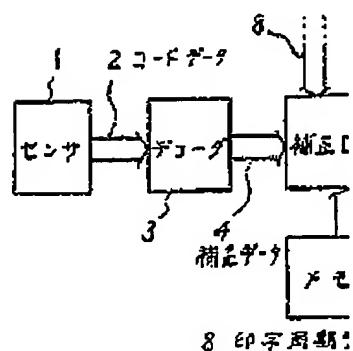
以上説明したように本発明  
独特性に基づき手め草燃して  
タを補正することにより、  
てはいる感熱記録紙以外の感熱  
合でも一定の発色濃度を保つ  
ある。

図書の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例のブロック図、第2図は第1図の実施例に用いる感熱記録紙の斜視圖である。

1 …センサ、2 …コードデータ、3 …デコーダ、4 …補正データ、5 …メモリ、6 …標準パルス幅データ、7 …速度データ、8 …印字装置データ、9 …補正回路、10 …補正パルス幅データ、11 …サーマルヘッド、12 …感熱記録紙、13 …バーコード、14 …記録装置。

三一圖



第2回

代那人 理士 壮 電